

**特集** 新副代表理事 新春インタビュー

## 新副代表理事が語る 同友会運動・活動

～2030年ビジョンで会を盛り上げろ～

健康通信臨時増刊号

新型コロナウイルス感染症 今後の見通し

かながわPOWER

有限会社湘南理想商事

# SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。



マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。TEL 045 (222) 3671

## 1月

| MON                          | TUE                                                                | WED                                                 | THU                                                        | FRI                                                               | SAT   | SUN        |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-------|------------|
|                              |                                                                    |                                                     |                                                            |                                                                   |       | 1 先負<br>元日 |
| 2 仏滅<br>振替休日                 | 3 大安                                                               | 4 赤口                                                | 5 先勝<br>広報委員会                                              | 6 友引<br>正副代表理事会<br>横浜北支部幹事会<br>湘南支部幹事会<br>横浜みなと支部幹事会<br>横浜中央支部幹事会 | 7 先負  | 8 仏滅       |
| 9 大安<br>成人の日                 | 10 赤口<br>川崎支部幹事会<br>横浜ブロックみらい会議<br>県央支部幹事会<br>たま田園支部幹事会<br>県南支部幹事会 | 11 先勝<br>理事会<br>横浜ブロックZoom商談会                       | 12 友引<br>横浜商科大学講義<br>求人委員会<br>政策委員会<br>青年部会幹事会<br>相模原支部幹事会 | 13 先負<br>中同協幹事会<br>ダイバーシティ委員会                                     | 14 仏滅 | 15 大安      |
| 16 赤口<br>横浜ブロック会議<br>社員教育委員会 | 17 先勝<br>経営戦略研究会<br>小田原支部幹事会                                       | 18 友引<br>横浜ブロック新春例会<br>湘南支部例会                       | 19 先負<br>横浜商科大学講義<br>総務委員会<br>産学交流委員会「神奈川の<br>中小企業」反省会     | 20 仏滅<br>県南支部・ダイバーシティ<br>委員会合同例会<br>たま田園支部例会                      | 21 大安 | 22 先勝      |
| 23 友引                        | 24 先負<br>川崎支部例会<br>相模原支部例会                                         | 25 仏滅<br>横浜みなと結の会<br>組織委員会<br>同友会を知る為のオリエン<br>テーション | 26 大安<br>横浜商科大学講義<br>求人委員会<br>県央支部例会                       | 27 赤口                                                             | 28 先勝 | 29 友引      |
| 30 先負<br>財務委員会               | 31 仏滅                                                              |                                                     |                                                            |                                                                   |       |            |

## 2月

| MON                                                    | TUE                        | WED                                                    | THU                                | FRI                                                 | SAT                     | SUN                  |
|--------------------------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------------------|----------------------|
|                                                        |                            | 1 大安<br>横浜北支部幹事会<br>横浜みなと支部幹事会<br>横浜中央支部幹事会<br>湘南支部幹事会 | 2 赤口<br>正副代表理事会<br>広報委員会           | 3 先勝                                                | 4 友引<br>経営指針入門<br>講座「礎」 | 5 先負<br>相模原支部幹<br>事会 |
| 6 仏滅<br>川崎支部幹事会<br>横浜ブロックみらい会議<br>たま田園支部幹事会<br>県南支部幹事会 | 7 大安<br>県央支部幹事会            | 8 赤口<br>横浜みなと支部みなと結の<br>会<br>理事会                       | 9 先勝<br>横浜中央支部例会<br>青年部会幹事会        | 10 友引<br>中堅社員研修会<br>女性部会<br>ダイバーシティ委員会・障<br>害者福祉部会  | 11 先負<br>建国記念の日         | 12 仏滅                |
| 13 大安<br>社員教育委員会                                       | 14 赤口<br>経営戦略研究会           | 15 先勝<br>湘南支部例会<br>横浜北支部例会                             | 16 友引<br>求人委員会<br>総務委員会<br>小田原支部例会 | 17 先負<br>川崎WAIGAYA会<br>県南支部例会<br>青年部会例会<br>たま田園支部例会 | 18 仏滅<br>経営指針実践<br>セミナー | 19 大安                |
| 20 友引<br>横浜ブロック会議<br>県央支部例会<br>小田原支部幹事会                | 21 先負<br>ものづくり広場<br>川崎支部例会 | 22 仏滅<br>横浜みなと支部例会<br>相模原支部例会                          | 23 大安<br>天皇誕生日                     | 24 赤口<br>組織委員会<br>同友会を知る為のオリエン<br>テーション             | 25 先勝                   | 26 友引                |
| 27 先負<br>財務委員会                                         | 28 仏滅                      |                                                        |                                    |                                                     |                         |                      |



副代表理事 赤原 宗一郎氏（県央支部）  
株式会社赤原製作所 代表取締役

副代表理事 加藤 睦氏（横浜中央支部）  
株式会社ベストパートナー 代表取締役

## 新副代表理事が語る同友会運動・活動 ～2030年ビジョンで会を盛り上げろ～

神奈川県中小企業家同友会は、昨年「神奈川同友会2030年ビジョン」を作成しました。メインスローガンに「人間尊重の経営で幸せの見える社会づくり～『学びと実践』を根幹に据えて～」を掲げ、事務局、10支部、10委員会、4部会それぞれのスローガンと方針も決まりました。会全体と各組織の同友会運動や活動を展望する中長期ビジョンとなるものです。

また、2025年には「中小企業家同友会 全国協議会定時総会」が神奈川県で開催されます。コロナ禍においても歩みを止めなかった神奈川同友会ですが、ウクライナ侵攻、円安等による社会変動はダイレクトに会社経営に大きなインパクトを与え続けています。そこで、昨年の定時総会で新たに副代表理事に就任された、赤原宗一郎氏（株式会社赤原製作所 代表取締役）と加藤 睦氏（株式会社ベストパートナー 代表取締役）のお二人に、同友会活動と会の発展に向けた展望を伺いました。（以下、本文敬称略）



副代表理事  
赤原 宗一郎氏（県央支部）

株式会社赤原製作所  
代表取締役

## 独自の取組みが光る 支部活動

副代表理事は担当制を敷いていると伺いました。昨年の活動からどの様な気づきがありましたか？

赤原：私は理事会の運営と、川崎支部、小田原支部、共同求人委員会、財務委員会、ものづくり広場を担当しています。川崎支部は、会員交流を主体とした「ワイガヤ会」など自主的な活動を積極的に行っていますし、小田原支部は「経営者の寺子屋」をシリーズで展開しています。共に運営がとてもうまくいっていると感じています。

しかし、各支部で実践していることを、うちの支部でもやってみようというところまではできていないと思います。川崎支部は月1回の、既存会員、新規会員訪問がスケジュール化され、担当者も決められています。他支部でも会員訪問を展開してみたいかでしょう。大変かもしれませんが、取り入れて盛り上げれば会員の満足度も上がり、会員増強にも繋がると思います。

加藤：私は経営労働委員会と、たま田園支部、相模原支部、飲食物販業部会を担当しています。相模原支部は会員増強に向けて、例会に参加したビジターが会員と仲良くできる場を作るなど、機会創出に力を入れています。

たま田園支部は、昨年11月に開催されたかながわ経営カンファレンスの実行委員幹事支部でしたので、会の成功に向けて一体となって頑張ろうという気運の高まりをととても感じました。

私は、これまで支部活動と組織委員会で会員増強活動に取り組んできましたが、人を生かす活動をしている社員教育や共同求人委員会にはなかなか出席できずにいましたので、今学び直しています。経営指針の発表会にも十数年ぶりに参加しました。参加している経営者の発表に感動し、自社の経営や雇用を見直す良いきっかけになりました。

## お互いの会社経営について 話せる居場所をつくる

お二人はこれまでも、同友会活動に熱心に取り組まれてきましたが、副代表理事としての活動を通して見えてきたことは何でしょうか？

赤原：私は入会から10年経ちました。毎月例会に参加し、経営指針も受講しましたが、幹事をやらせていただいたのは大きかったです。同友会は外から見ていると、どんなことをしているかわからない会ですよね。幹事になったことで、他支部のことや各委員会など、同友会全体の活動がわかりましたし、「ものづくり広場」の委員長を担ったことで、理事会の役割も理解できました

しかし、副代表理事になり、活動内容が増え、以前のように支部例会に参加できなくなってしまうと、やらなければならないことが多く、時間がとれないことが悩みです。もう少し活動にメリハリをつけたほうが良いかもしれません。例えば、今年はこの委員会、支部に注力して取り組むなど、敢えてターゲットを絞って活動することも必要かと考えます。

加藤：同友会活動を改めて学んでいる途中ですが、同友会活動に熱心に取り組んでくださっている会員が多いと感じます。その熱量をもって他の会員も巻き込みながら、お互いの会社経営の話もすればよいと思います。もちろん自社の経営の話をする社長もいらっしゃるのですが、同友会運動が長期なものに対し、活動は目先のことです。だからこそ、こ

の活動が将来何に繋がっていくのかも考えていただきたいと思います。

副代表理事になってから、他の社長から自己資本比率や売上げなど、経営について聞かれることが増えました。今後は、もっと会員の皆様と経営の話をしていきたいと思っています。

一方で、新入会員の悩みを聞く場や、同友会での居場所をつくることにも取り組んでいく必要があると思います。経営指針作成部会の受講に至らない人や、今はまだ社員を雇用していない人が、雇用している人から実際の話を聞きたいと思っていても、関係ができていないから踏み込めないということもあるようです。また、聞いて、そんなこともわからないのかと言われるのも嫌でしょう。しかし、オリエンテーションはオフィシャルな場なので敷居が高い。もう少し気軽な場で、気軽に話せたら、新会員もベテラン会員や中堅会員に会社の悩みを話せるようになるのではないかと考えています。

支部活動や、経営指針といった「同友会活動の一丁目一番地」になじめない人に、同友会をどう理解してもらうか、副代表理事として、啓蒙していく役目があると思っています。

## 経営がうまくいっていない 時こそ発信する

赤原さんは、会員に向けて例会などでお話をされる機会も多いですね。自ら発信することで得られたことはどの様なことでしょうか？

赤原：2017年に横浜支部で外国人雇用の話をしたのが最初ですが、これが転機になりました。当社は社員の7割が外国人で、自社にとってそれは特別なことではなかったのですが、参加した経営者から素晴らしい取組みだと言ってもらえたことで、当たり前のことではないのだと気づかされました。

組織委員会の荒井委員長から「どうしてうまくいっているのですか？」と聞かれ、「たまたまいい人が多いから。」と答えたら、「赤原さん、何かあるからですよ。」と言われました。それで社員に、「どうしてうちの会社でこんなに頑張ってくれているの？」と聞いてみたのです。すると、社員から「会長と社長が日本人と私たちを分け隔てなく扱ってくれるからです。」という言葉が返ってきました。改めて、社員を大事にしていこうと思いました。うちのやり方は間違っていないと改めて確認できました。自社でやっていることを発信することはとても大切です。自分で

はよかれと思っている事でも、間違っているかもしれませんし、指摘してもらったことを受け入れて改善していくことは大事です。格好つける必要は全くなく、うまくいっていないから助けてくれというのでいいのです。

## 各支部、委員会の活動を支え、活性化に繋げていく

2030年ビジョン、方針ができました。事務局、支部、委員会がそれぞれにビジョンを掲げました。これをどの様に進めていきますか？

加藤：各支部、委員会で作成していますので、お互いが中身を理解し合い、それぞれが進めていることを横に展開できたら、より気運も高まるでしょう。支部を超えた成功例、失敗例の共有は必要です。

副代表理事は、牽引するというより、こういうことが良かった、大変だったということを同友会全体で共有できるよう、各支部や委員会に伝えるのが役目だと考えます。その上で、簡単な失敗はしないようにしてもらおうとか、より簡単に成功してもらおうとか、支部、委員会活動を活性化させて、会員増強に繋げることが大事だと思います。

赤原：半年後、1年後に掲げたことがどこまで浸透しているかを確認するといいかもかもしれません。作っただけでなく、このスローガン、ビジョンをどう活用して会員増や業績アップに繋げていくかです。

正副代表理事は、先ず会員の話を受け止めることが大切だと思います。課題や取組みを聞いた上で、1人ではなく2人体制でのフォローができれば、今よりもっと各支部、委員会の活動に寄り添うことができるのではないのでしょうか。

## 行政や金融機関から 一目置かれる 神奈川同友会へ。

2025年に「全国協議会定時総会」が神奈川県で開催されます。会員1000名を目指し、会員増強にも力が入ります。副代表理事2年目の抱負をお聞かせください。

加藤：会員増強は神奈川同友会全体で取り組む目標ですが、1000名に到達し、行政や金融機関が同友会の総会に参加したいと思っていただける会にしたいですね。会員数が増え、組織が大きくなれば注目してもらいいただけるよ

うになります。

そのためには、活動をもっとオープンにし、会の外に向かって発信していくことも大事だと思います。発信することで同友会を知っていただけたら、求職中の人や同友会会員の企業を見てもよと思ってもらったりしたらいいですね。外部への発信はまだ弱く感じています。

また、折角入会していても活動に参加していない会員も中にはいますので、そういう人の声も聞きたいですね。同友会にながれば参加したくなるのかを。人間関係の質を上げないと本音は聞けませんので、機会創出を増やして興味を持ってもらえる場面や会員の居場所を多くすることが、副代表理事の仕事として一番大切なことだと考えています。

赤原：2025年に神奈川同友会は60周年になるので、それに向けて気運を盛り上げていきたいです。

現状を見ると、同友会活動に参加しているのは、全会員の4分の1にすぎません。相談できる仲間をどう作るかが課題です。入会後例会に参加する、興味ある委員会に出るなどして、他の経営者との接点が増えれば仲間ができますが、同友会は会員同士の仲がいい分、新会員や、例会等に顔を出していない人は入りづらい。そこの垣根のハードルを下げたいです。

そこで、オリエンテーション後も、新会員をフォローする機会を設けることが必要かと考えます。既に取組んでいる支部がありますが、もう少し手厚いフォローがあったほうがよいと思います。

## 同友会をフル活用する！ なんでも相談できる 仲間が宝物！

最後に会員の皆さんへ向けてメッセージをお願いします。

加藤：同友会に入ってよかったと思ってもらいたいです。社員が明るく生き生き働くことができて、会社の業績も上がり、一生語れる仲間や親友ができることで、人生がもっと豊かになってくれたら一番嬉しいですね。

私自身、50歳を過ぎてできた親友とダメなことをお互い言い合え、弱音を吐けるのがありがたいです。それができるのが同友会です。支部だけでなく、委員会でも礎でも、参加したらどうなるのだろうと思ったら、そこは迷わず出ましょう！

赤原：同友会には、素晴らしい会社や経営者



副代表理事  
加藤 睦氏（横浜中央支部）

株式会社ベストパートナー  
代表取締役

がいるので、わからないことはどんどん聞いてフル活用して欲しいですね。動くか動かないかは社長自身ですが、動いて損することはありません。自社の課題や悩みもぜひ相談してみてください。

私も、自分にない考え方や、違う角度のものを見方を持っている人に惹かれ、自らアプローチを掛けて話を聞きに行きました。何でも相談できる仲間ができたのが一番の宝です。会社の業績が悪くて、なんとかしたいと思うなら、積極的に例会報告にも手を挙げたいと思います。社員を幸せにしよう、お客様を大事にしようと言っても、儲けて利益を出さないとできません。大事なのは、格好つけない泥臭い経営です。会社経営に関して何でも相談してもらえたらいいし、例会に参加して仲間を作り、うまい酒を飲みましょう！

〈聞き手・文／ゲートプランニング 堤由里恵〉

# 未来へ繋がる経営が今日から始まる ～100年先まで持続可能な経営を考える～

第34回かながわ経営カンファレンス（以下かなカン）は、たま田園支部主催で開催されました。会場となるホテル精養軒は創業74年と、テーマにふさわしい同友会会員企業です。コロナ禍ですっかり定着したハイブリッド方式で、リアル参加者は255名、オンライン参加者は36名、合計291名が集まりました。会場に入っただけの受付では、あちこちで「久しぶり、元気でした?!」との声が。全県行事ならではの久しぶりのリアルでの再会を楽しんでいました。

受付横では、今回もダイバシティ委員会による“かなカンお土産セット”の特別販売がありました。前回より1社増えて4社（「スマイルガーデン」、「ショコラボ」、「まちふく」、「はな工房」）のこだわりの逸品の詰合せです。それともう1店、「めいあい衣笠」の皮製品の販売もありました。

恒例となった「FMカオン84.2MHz」のコラボによる現地レポート

も3回目となりました。県央地域にひろがるコミュニティFM局ですが、スマホやパソコンを使うと全国から聞くことができます。放送直後に、リスナーから「おもしろかったよ」などのメッセージが3件ありました。



## 川崎市は持続可能な経営を 応援しています

川崎市長の福田紀彦氏より、来賓挨拶を頂きました。「脱炭素社会に向けてどう取り組むのか、民間企業の力は大きいと思います。川崎市は川崎信用金庫、横浜銀行と一緒にESG経営に取り組んでいる企業に、積極的に融資していきます。ぜひ持続可能な経営を今日から始めるという事を心から期待しております」。

## 特別報告に、キンミヤ焼酎で 有名な株式会社宮崎本店の代表 取締役会長 宮崎由至氏が登壇

特別報告のテーマは、「未来を拓く！『人を活かす経営』～伝統産業を生き抜く、情勢認識と経営戦略～」。

中小企業家同友会全国協議会顧問・三重県中小企業家同友会相談役知事でもある宮崎由至氏が、私達中小企業家を勇気づける内容を楽しく話してくださいました。

「まず、同友会は『弱みを見せた方が勝つ』、という面白い会。発信しないと受信はしない。『私はこんな事で困っているのですが、みなさんの会社ではどうですか？』と発信すると、

いろんな事を教えてくれます。

ブランディングは、価格決定権を持つ企業になるために必要です。買ってくれるお客さんを絞る、自社に合わないお客さんを切る事なのです。けっして売り上げが欲しいために安売りをしてはいけません。

経営指針は、社内だけでなく、お客様にも開示していますか？ 弊社は、商品のラベルに記入しました。そうする事で、社員もいい加減な事が出来なくなり、社員も会社も変わりました。CS（顧客満足）なくしてES（社員満足）無し。お客様が自社製品を喜んで使って下さるのを見て、社員は満足するのです。CS、ES、CSRはそれぞれ別の物では無く、全部一緒に進めていく必要があります。

私も5年前に社長を息子に譲り、会長となりました。事業継承とは、単なる社長交代とは違います。理念、組織、資金、歴史の4つを承継するために、息子としっかり話し合いました。

最後に我々には定年がなく、いつまでも社会と繋がりを持つことができ、目に見える形で社会に貢献できます。定年退職してしまった友達からは、うらやましがられています。人生は晩年が良い、あの頃は辛かったけどそ

ろそろ贅沢してもいいのかな、と共に思える友達は同友会にしかいません。幸せな事です。」

## 神奈川県中小企業家同友会 2030年ビジョンの発表

本多、田中両代表理事より、受付で配られたカラーの小冊子2030年ビジョンの説明がありました。今回は支部、委員会、部会、各々で作成していただいたので、出来上がるまでに1年以上かかりました。メインスローガン（P2に記載）は、「人間尊重の経営で幸せに見える社会づくり～学びと実践を根幹に据えて～」。

同友会理念でいうと、「国民や地域と共に歩む中小企業」。何のために経営しているのか、何のために生きているのか、に繋がっていきと思われま

## 恒例となった赤い法被の引継

懇親会で、2022実行委員長山本満博氏（株式会社イークリード）より、2023実行委員長小林誠氏（湘南支部 小林運輸株式会社）へ、赤い法被が引き継がれました。さあ、2023年かなカンが始まります！

（文／有限会社明和企画 野垣博文）



川崎市長 福田紀彦氏



（株）宮崎本店 宮崎由至氏



2030年ビジョン発表



かなカン実行委員長引継ぎ

# かなカン分科会報告

## 第1分科会

### 人を生かす経営の総合実践とは 自社の課題を洗い出すツールの体験

第1分科会は、税理士法人YMG林会計の代表社員林充之氏が今年10月に全面改訂されVer 2となった企業変革支援プログラムの説明を行い、実際に各参加者が企業変革支援プログラムを体験しました。

企業変革支援プログラムとは、経営の総合的自己診断（セルフアセスメント）と戦略策定支援ツール。具体的には、定期的に自己診断を行い、「現在の取り組み・気づき」で自社がどのような状態なのかを確認すると同時に「今後の取り組み」を明確化し、継続的に変革に取り組めるプログラムで、経営環境の変化に振り回される経営から脱却し、変化をとらえてぶれない座標軸をもった経営の追求のための自己変革のツールです。

従来の企業変革支援プログラムは、STEP 1とSTEP 2の2冊に分かれていました。STEP 1は、自社についての自己回答後、同

業他社や前年、社員比較を行い、自己変革課題の気づきを与えるものです。

STEP 2は、自社の企業プロフィールを作成後、STEP 1で気づいた自己変革課題の優先順位を決め、自己分析により課題をまとめ、その妥当性の検討を行うものです。その結果、経営指針の成文化・見直しを行い、経営指針の実践へと繋がります

それが、今回の改訂において以下の様に変更されました。

①プログラムを通じ有効活用するところから、経営指針の実践を支援するものであることを明確に位置付けました。

②企業変革のために必要と思われる取り組みの具体例を列挙し、経営計画を実際に立案する際に役立つ内容にしました。また、社員と一緒に取り組む場合があることにも配慮しました。



右から税理士法人YMG林会計林充之氏、(株)ワイエムジーソフト軍司敦氏

③従来のSTEP 1、STEP 2を統合し、一つの体系としました

④新カテゴリーとして「企業の社会的責任」を追加するとともに、核カテゴリーの詳細にも今日の視点で修正と補強を加えました。

当日、各参加者は、実際に企業変革支援プログラムVer 2のエントリー自己診断や優先順位シートを用いて、自社が現在どのような状態なのかの確認を行い、その上で目標とする姿・理想の姿を構想し、現状とのギャップを認識、そのギャップを克服するための自社の課題の優先順位を決めました。

〈文/テンプラス社労士・行政書士事務所〉

## 第2分科会

### 革新により未来へ繋がる経営へ ～中小企業のイノベーション事例～

今年のかなカン・第2分科会は「革新により未来へ繋がる経営へ～中小企業のイノベーション事例～」で、かなカンのメインテーマ「未来へ繋がる経営が今日から始まる」とリンクしたテーマを掲げ、50人弱が参加した。

前半は、2つのイノベーション事例を中心に、開催地（川崎市）の行政の方にもご参加頂き、パネルディスカッション形式で討議を実施した。パネラーは「建設・リフォームの会社が居酒屋やテイクアウトのフード事業に挑戦した」（湘南理想商事 代表取締役中澤秀樹氏、「福祉の分野とフレンチ・カフェを組み合わせ、お洒落な古民家を使って提供する」一般社団法人AOH 代表理事 伊藤紀幸氏、そして、「工場夜景という逆転の発想で萌えスポットに変身させた」川崎市経済労働局 産業政策部部長 若松秀樹氏とい

うイノベーションを地で行った経験のある面々。

座長（株）オマージュ 代表取締役 齊藤健司氏の「果たして中小企業がイノベーションを起こせるとおもいますか？」というやや挑戦的な質問からディスカッションはスタートした。しかし、討論が進むうちにこの疑念は晴れ、「中小企業こそイノベーションが起これる」という方向に話は進み、次のグループ討論への布石が打たれるという進行に。座長の見事なファシリテーションに「やられた！」と思った瞬間だった。

パネラーの伊藤氏と中澤氏の新規事業スタートの動機（自ら進んで手を挙げた／請われてスタートする事になった）の対比も興味深かったが、お二人とも事業を進める高い「熱量」がイノベーションを成功させる前提と



右から湘南理想商事 中澤秀樹氏、一般社団法人AOH 伊藤紀幸氏、川崎市経済労働局 若松秀樹氏

なっていることも学ぶ一日となった。

後半は、4～5人程度の異業種グループに、「このチームで、どんな新規事業が出来ますか？」という問いかけを行い、各グループにて討論を行った。40分程度の短い時間の中でも各チーム活発な討論が行われたようで、例えば「IoTを使った障がい者向けサービス」、「外国人と帰国子女をネットで結んだ地域おこし」、「不登校の若者でも活躍できる“メタバースの学校”」、「高齢者でも健康な毎日を過ごせるサービス」等々、様々な新規事業のアイデアが発表され、まさしく【未来に繋がる経営】を垣間見た分科会となった。

〈文/Natural Art有限公司 佐々木良司〉

## 第3分科会

### 社員教育、共に育つ社会づくりをめざして ～あなたは私の本音を知っていますか？～

この分科会は、社員で構成されるグループが2つある中で行われました。

社員教育とは、社員を教育するだけでなく、経営者としても社員が成長できる環境づくりをし、社員と経営者のお互いの立場から会社や社会との関わりをみつけていくもの。一番大事な事は「幸せになるため」であると学び、お二人の経営者から、社員に対する想いを伺いました。

#### 株式会社Mind One

代表取締役 菅間大樹氏（川崎支部）

同友会入会は、2012年6月。経営指針作成部会48部会を経て、2017年に法人化し、ダイバーシティ雇用を力を注いでおられます。個が輝くことを目標にし、障がい者雇用を積極的に推進しています。

現在は完全なテレワークですが、社員にど



左から、(株)Mind One菅間大樹氏、五光発條(株)村井秀敏氏

うなっているのか、社員は何を感じているかなどを考え、月に一回コミュニケーションをとる時間を設けています。そこで、会社のやりたいことと、社員のやりたいこととのすり合わせをすることで、経営者である自身の

スキルも上がり、社員のモチベーションアップにも繋がっているそうです。

## 【2】五光発條株式会社

会長 村井秀敏氏（横浜北支部）

まず「社長は会社にはいない方がよい」から始まり、その上で、①幸動指針②工場見学③オープン経営④その他を揚げ、話が進められました。

①で、「行動」ではなく「幸動」としているのは、自分にとって何が幸せであるかを常に考えて行動することを指針として欲しいか

ら。具体的には、チェンジ（確信）、クリエイト（創造）、チャレンジ（失敗）、キャッチ（行動）の4つのCを掲げています。

②の工場見学では、「社員が自ら動く」という効果が生まれ、③のオープン経営では、会計の仕組みを全社員に理解してもらうことで、社員のやる気に繋がっていると語ります。会社と社会の中で生じるすべての事を社員に自責化させることで、社員自らが学んでいける仕組み作りができあがっています。社長の思考を持った社員の育成に経営者が努力することこそが、経営者の使命なのだと語りまし

た。

その後に行われたグループ討論では、「どういう会社だったらあなたの幸せを実現できますか？」「その理想の会社を作るためにあなたは何をしますか？」というテーマで議論がかわされました。

ところで、この分科会には社員のみグループがあり、自分の夢を実現させながら会社の夢を実現させていくことで、どちらの夢も叶えるための取り組みをしていくことが大事であるとの声も上がっていました。

〈文／村上電業株式会社 村上明香〉

### 第4分科会

## 理想と現実、ディベートで徹底深掘り！

第4分科会では「理想と現実、ディベートで徹底深掘り！」と題し、賛否が分かれるであろう経営に関するいくつかのテーマについて、賛成派と反対派それぞれの立場に立つディベーターが自身の立場からディベートを行うという企画が開催されました。

この「ディベート」という形式は、かなカンはもちろん、各支部や委員会などの例会を通じてもおそらく初の試みでしたが、①それぞれの立場から客観的な根拠に基づく理由付け（立論）、②相手の立論に対する反論、③反論に対する再反論（反駁）という3つのパートに分かれることを明示することで、「今なにをやっているのか」がわかるようにする工夫がなされていました。

ディベートのテーマは、（1）事業の存続や発展のためには、社員を増やし続けるべきであるか否か、（2）労使対等は詭弁であるか否か、（3）社員のモチベーションアップ

は結局お金であるか否か、という非常に悩ましいテーマでした。いずれも、どちらの考え方もあり得る、という絶妙なテーマ設定であり、各チームとも相応の説得力のある立論を行い、相手の立論に対する反論を行う、という難しい作業に苦労しながらも同時に楽しんでる姿が印象的でした。時には言いたいことが多すぎて時間を超過するような場面もありましたが、そこはファシリテーターの豊田一也氏（株式会社エアークラフト・横浜みなと支部）と金子厚子氏（株式会社フェアネス・コーポレーション・たま田園支部）の適格な差配により秩序あるディベートが行われていました。

その後のグループ討論では、ディベートを聞いた上で各テーマについてグループ内で賛否を討論してもらいましたが、やはり各グループともに「どちらも間違っているわけではない」「実際に自分たちで議論してみると



左右に分かれて1つのテーマでディベートをする

理由付けは難しい」など、熱い議論が飛び交っていました。

今回のディベートという形式は初の試みであり、室長の長田誠氏（湘南支部）やファシリテーターのお二人をはじめとする第4分科会担当者はすべてが手探りであり、多くの苦労があったと推察されます。改善の余地はもちろんあるのですが、まずは新しい方式にチャレンジした志に敬意を表するとともに、このような形式の分科会・例会もアリなのだ、という認識を皆さんに持ってもらうのであれば、それはもう一つの成功だったと言えるのではないかと思います。分科会でした。

〈文／LM総合法律事務所 網野雅広〉

### 第5分科会

## もう人手不足とは言わせない！

～ポーターレス雇用による目指せ100年経営～

第5分科会では「もう人手不足とは言わせない！～ポーターレス雇用による目指せ100年経営～」をテーマに、3人の方から報告をしていただきました。

### 多様な勤務体系で

### 「選べる働き方」を実現

株式会社Woo-By.Style 野村 美由紀氏

Woo-By.Styleでは難病、アスペルガー、高齢など、それぞれが抱える事情があっても働けるよう、内勤／リモート／プロジェクトの3つの働き方を選べるようにしています。4例の社員の働き方を取り上げ、同じ社内でも異なる働き方ができる事例を報告していただきました。

そのカギとなるのは「創造と思いやりを持ったコミュニケーション」。社員は他の社員ができない分を負担と思わず、お互いを思いやって仕事をするのは当たり前と考えて

いるという言葉が印象的でした。

### 高齢者、外国人の力を実感

有限会社川田製作所 川田 俊介氏

社員17名中高齢者4名、外国人4名という川田製作所。最高齢81歳がリモートワークを行っているという報告に、会場はどよめきました。シニアバンクを積極的に活用しているそうです。

日本人社員で習得に3年かかる技術を、ある外国人女性社員は3か月で習得してしまったと言います。また、日本人は残業を嫌がる傾向がありますが、外国人は快諾してくれるので大変助かっているとのこと。

年齢や言葉の壁を作っていたのは、経営者側かもしれないと考えさせられる報告でした。

### 若者はこういう会社で働きたい

株式会社フェアスタート 永岡 鉄平氏



左から、(株)フェアスタート永岡鉄平氏、(有)川田製作所川田俊介氏、(株)Woo-By.Style野村美由紀氏

児童養護施設の子もたちや若者への就労支援を行っている永岡氏からはイマドキの若者が好む働き方について報告がありました。会社に社員を合わせようとせず、一人ひとりの個性に合わせる。たとえば、「3回言ってわからなければ教えない」という昔の考え方はNG」「後姿を見て学べはNG」「このコミュニティにいても大丈夫だ」という安心感を与える」といった具体的な方法を紹介していただきました。

高卒、新卒世代は「経営者の人間性を見ている」という言葉もあり、経営者としての自分軸の大切さをあらためて考える報告でした。

〈文／株式会社アールジャパン 荒岩 理津子〉

## 女性部会主催 「秋のお茶会」を11年ぶりに開催



2022年11月11日、横浜市技能文化会館にて、女性部会が主催する「はじめてでも大丈夫！おもてなしの心を学ぶ【秋のお茶会】」が催されました。

コロナ禍で何度も延期を繰り返し、やっと開催できたことあって、感慨深いお茶会になりました。

参加したのは、16名の女性会員です。お茶席は三席あり、一席目は宗偏（そうへん）流の岡野 美紀子氏（株式会社栄港建設）、二席目は裏千家の阿部 早苗氏（有限会社トワダ）、三席目は石州（せきしゅう）流の梅田 八寿子氏（株式会社開明製作所）が亭主となり、お点前を

披露されました。

参加者には、お茶席にあまり馴染みがなく緊張されている方もいらっしゃいましたが、和やかな雰囲気の中、美味しいお茶とお菓子をいただきました。



(株)栄港建設・岡野美紀子氏



(有)トワダ・阿部早苗氏



(株)開明製作所・梅田八寿子氏

〈写真／有限会社明和企画 野垣博文 文／株式会社アールジャパン 荒岩理津子〉



## 生活習慣病の話



減塩だけじゃない！

## 〇〇をプラス！で賢い血圧対策



血圧が高くなってくると健康診断や病院で「塩分を控えめに」「減塩しましょう」と言われることがあるかと思います。日本人の場合、血圧を上げている最大の原因は「塩分のとりすぎ」と言われます。

しかし「塩分控えめ」と言われても、なかなか難しいと感じる人が多いようです。そこで今回は、減らすだけでなくプラスすることでできる血圧対策をご紹介します。

### 減塩＝ナトリウムを減らす ナトリウムを体の外に排出するには

血圧を上げる要因になるのは「塩分」に含まれるナトリウムです。ナトリウムは食塩（NaCl）だけでなく、加工品に使われる添加物などにも含まれます。調理されていると目に見えないので「減らす」と言われても、難しく感じる人が多いかと思います。

ナトリウムを減らすことも大事ですが、もう1つの対策として、「ナトリウムが体の外に排出されることを促す」ことも大切です。ナトリウムを排出する働きがあるのが「カリウム」です。カリウムはナトリウムの尿中への排出を促進して、血圧を下げる方向に作用します。

塩分控えめを意識しつつ、カリウムをしっかり取ることを意識すると、より効果的に血圧を下げるのが期待できます。

（※腎臓の病気などでカリウムをとることを制限されている方は、主治医の指示に従って

下さい。）

### 野菜・果物・芋でカリウムをとろう

カリウムを多く含むのは「野菜・果物・芋類」です。これらを食事にプラスするとカリウムの働きによって、ナトリウムが排出されます。

ラーメンを例に考えてみましょう。まずは「スープを残す」ことで減塩になりますが、さらにトッピングで野菜をたっぷりにするとカリウムがとれて、より効果的です。

その他、おそばにとろろをプラスする、牛丼も野菜のトッピングができるものを選ぶ（おろし、おくら、ねぎ、とろろ等）、汁物は野菜たっぷりにする、ミニトマトを常備しておいて付け合わせる、手軽にとれる果物（バナナ、みかんなど）を買っておくなどの工夫もいいですね。

野菜はできるだけたっぷりと、果物と芋はそれぞれ1日あたりにぎりこぶし1つくらいが適量です。

野菜・果物・芋を食事にプラスして、賢くおいしく血圧対策をしましょう。

### さらにプラスは「睡眠」

血圧が上がる原因は「塩分」だけではなくありません。お酒の飲みすぎ、体重が増えたこと、そして睡眠不足やストレスも血圧を上げる要因になります。

特に仕事をしている方はストレスや睡眠不足で血圧が上がっている人がしばしば見受けられます。睡眠時間や睡眠の質の低下は、生活習慣病のリスクを高めます。

血圧に関して言うと、高血圧は7時間程度の睡眠時間の人に少ないという研究結果もあります。

新年、そして年度末に向かう時期で多忙になる方も多いかと思いますが、食事でカリウムをプラス！睡眠時間をプラス！で賢く健康管理をしていきましょう。

参考：厚生労働省 eヘルスネット

〈文／株式会社サクセスフルエイジングサポート 金原嘉子〉

# 健康 通信

臨時増刊号



## 新型コロナウイルス感染症 今後の見通し

本稿を執筆中の12月初旬において、新型コロナの新規感染者数の増加が全国的に継続している状況にあります。この先、新型コロナの流行はどのようになっていくのでしょうか？もちろん正確なことは誰にも分かりませんが、現時点で考えられていることについて述べたいと思います。

2022年9月にWHO（世界保健機関）のテドロス事務局長が「パンデミックの終わりが視野に入ってきた」という発言をして、世界の注目を集めたのは記憶に新しいところでしょう。また、コロナ対策をまったく行わなくなり、コロナ前の日常を取り戻したかに見える国も欧米諸国を中心に増えつつあります。

一方で、日本の状況に目を移しますと、BA.5による第7波の流行（令和4年7～9月頃）では新規感染者数・死亡数のどちらにおいても過去最大規模となり、週間感染者数で世界最多となる状況が続きました。これは流行のピークが他国よりも後ろにずれた結果とも考えられます。

厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和4年11月30日）において、日本における抗体陽性率の調査結果が報告されました。この結果からは、日本人の約4人に1人はすでに新型コロナに感染しているということになります。これに対して、コロナ対策を行わなくなった国の一つであるイギリスでは、既に国民の8割が感染しているとされています。ワクチン接種した人が感染した場合、ハイブリッド免疫と呼ばれるより強固な免疫が得られると考えられていますが、イギリスのワクチン接種は9割を超えており、ハイブリッド免疫を獲得している人が多くなっている状況と考えられます。このため、イギリスではマスクを着けている人が少なくとも感染が広がりにくい状況にあると考えられますが、日本がこの状況になるまでにはまだまだ時間がかかりそうです。

とはいうものの、人口100万人あたりで新型コロナにより亡くなった人の数（累積死亡者数）について、イギリスは日本の8倍

であり、甚大な被害を出しながらこの状況に至っていることがわかります。日本で流行のピークが他国よりも後ろにずれただけで、その間にワクチン接種など必要な対策を進められ、重症化する人の割合を減らすことができたとも考えられます。

新たな変異株は今後も現れるでしょうし、ワクチン接種による免疫のみだと時間の経過とともに感染予防効果が低下していくため、日本においては今後もしばらくは流行の波を繰り返していくことが考えられます。大事なことは被害（死亡者数）を最小限に抑えつつハイブリッド免疫を持つ人を増やすことであって、そのためには「急激な感染者の増加を生まない（できる限り小規模な流行に留める）」「重症化リスクのある人がワクチン接種をアップデートした状態を保つ」ことは大事と言えます。コロナ前の日常を取り戻したかに見える海外の状況は羨ましいですが、日本においては事情が違うため、今しばらくは必要な感染予防対策を継続していく必要があるでしょう。

なお、ここまでの話は、新たな変異株が出現しても、ワクチン接種や過去の感染による重症化予防効果が保たれているというシナリオが前提になっております。別のシナリオ、例えば、「デルタ株のように重症度が高く、オミクロン株のように感染力の強い」変異株が今後出現し、さらに現行のワクチンによる重症度予防効果も低下している状況となれば、世界は再び大きな混乱に包まれることが予想されます。しかし、今のところ、世界の各種専門家の間では、その可能性は高くはないと予測されているようです。

出典：

- 1) 忽那賢志. 日本に住む4人に1人、沖縄県の2人に1人はすでに新型コロナに感染している 抗体調査から分かることは？（令和4年12月3日）。

<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20221203-00326683>

- 2) 厚生労働省. 第108回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和4年11月30日）。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00395.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00395.html)

### WRITING

OHサポート株式会社・代表／産業医 今井 鉄平  
産業医科大学医学部医学科卒業。大手企業での15年以上にわたる専属産業医勤務を経て、2018年4月にOHサポート株式会社を開設、中小企業向けの産業医サービス提供を主業務としている。日本産業衛生学会専門医、医学博士。





### 横浜ブロック(横浜各支部)新春例会 (リアル&Zoom)

1月18日(水)午後6時00分～

テーマ：14年で年商23億、社員240名へのキセキ！  
報告者：(株)スパーテル 代表取締役 橋本昌子氏 (石川同友会)  
場 所：神奈川中小企業センター会議室 (リアル&Zoom)  
参加費：無料

申込みはコチラ



### 川崎支部 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月24日(火)午後5時00分～

テーマ：経営実践報告(仮)  
報告者：(株)STE 代表取締役 田中 正宗氏  
場 所：ミュウザかわさきシンフォニーホール  
(リアル&Zoom)  
会 費：無料

申込みはコチラ



### たま田園支部 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月20日(金)午後6時45分～

テーマ：経営実践報告(仮)  
報告者：(株)SOERUTE 代表取締役 山上 剛史氏  
場 所：てくのかわさき (リアル&Zoom)  
会 費：無料

申込みはコチラ



### 県央支部 1月新春例会(リアルのみ)

1月26日(木)午後6時30分～

テーマ：県央支部新春大討論会(仮)  
報告者：(株)ワイエムジーソフト  
代表取締役 軍司 敦氏  
(株)ビードッツ 代表取締役 佐々木 純子  
場 所：大和市文化創造拠点シリウス (リアル)  
会 費：無料

申込みはコチラ



### 相模原支部 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月24日(火)午後6時30分～

テーマ：経営実践報告(仮)  
報告者：(株)ユサワフードシステム 代表取締役 湯澤 剛氏  
場 所：ソレイユさがみセミナールーム2 (リアル&Zoom)  
会 費：無料

申込みはコチラ



### 湘南支部 1月新春例会 (リアル&Zoom)

1月18日(水)午後6時00分～

テーマ：「感謝の気持ちで新しい道を切り拓く！」  
～地域とともに100年企業を目指す～  
報告者：(株)エスプリ・デキップ 代表取締役 相山 洋明氏  
場 所：平塚商工会議所 (リアル&Zoom)  
会 費：無料

申込みはコチラ



### 県南支部&ダイバーシティ委員会 1月合同新春例会(リアル&Zoom)

1月20日(金)午後6時30分～

テーマ：働く喜びを共に感じる地域社会を目指して  
報告者：プレジャーワーク(株)  
代表取締役会長 吉田 周生氏 (熊本同友会)  
場 所：横須賀市産業交流プラザ (リアル&Zoom)  
会 費：無料

申込みはコチラ



### 小田原支部 新年会(リアルのみ)

1月17日(火)午後7時00分～

場 所：そば茶屋 正庵 (リアル)  
会 費：7,000円(予定)

申込みはコチラ



### 【その他のセミナー】

#### 同友会を知る為のオリエンテーション

1月25日(水)午後6時30分～

テーマ：「同友会と私」  
報告者：(株)みどり企画  
代表取締役 小島 真由美氏  
場 所：神奈川中小企業センター会議室 (リアル&Zoom)  
会 費：無料

申込みはコチラ



#### 女性部会(ランチ&セミナー)

1月13日(金)午後2時00分～

テーマ：「SPトランプ」によるタイプ別コミュニケーション術  
講師：(株)SORA 代表取締役 角本 紗緒理氏  
場 所：肉ダイニング鉄重 元住吉店 (リアル)  
会 費：無料(ランチ代別途)

申込みはコチラ



経営者のみなさまへ

伝えよう  
あなたの会社の思い!!

記念誌 広報誌  
機関紙...etc

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12  
TEL (045) 785-1700 FAX (045) 784-6902

株式会社 神奈川機関紙印刷所

# 支部さんぽ vol. 6

## 〈湘南支部 飲食店巡り〉

飲食店は地域を繋ぎ活性化させる！

今回散歩したのは、藤沢、寒川、茅ヶ崎、平塚、大磯の5つのエリアからなる湘南支部。案内してくれたのは、湘南支部長の菅野恒宏さん（サン興産株式会社）と、湘南支部会員の中野広美さん（株式会社イサミ）です。地域密着で地元を盛り上げたい！と頑張っている飲食店を散歩してきました。

### 出来立てのパンを販売する パン工房 『あうにーる』

昨年2021年の4月にオープンした、パン工房『あうにーる』は、社会福祉法人藤沢育成会が運営する就労移行支援、就労継続支援B型、就労定着支援の「み



開店前のパン工房『あうにーる』

らい社（三嶋悟氏）」が始めたパン店です。自分達でパンを焼いて販売し、利益率UPを目指しています。

店員である利用者は、お客様から直接「ありがとう」と言われ、やりがいもUPしたと語ります。早くも地域に根付き、今では11時30分の開店前に出来立てのパンを買うために、地元の方々が待つ姿も見られます。

住所：藤沢市石川4662

<https://www.f-ikusei.or.jp/news/2021/04/post-41.html>



パンを焼く工房と工場長

今回で紹介した場所は下記をご覧ください。  
<https://goo.gl/maps/vZt1VqmvHq7t1dcPA>



### オリジナルカレーが人気の 『コーヒーポット』

『コーヒーポット』（星久子店長）は、社会福祉法人ひばり（鈴木暢氏）が運営する就労継続支援B型の施設で、オープンして18年になります。



オリジナルカレーが人気の  
コーヒーポット

1階が喫茶、2階で軽作業を行っており、利用者は「どちらの作業も楽しいよ」と、楽しそうに働いています。

看板メニューは、スパイスや材料を計量して作るオリジナルカレー。美味しいと評判です。お豆腐ケーキも手作りで、見た目も味もレアチーズケーキにそっくり。しかもヘルシーとあって、こちらも人気メニューの一つになっています。

また、店内には、地域の写真サークル善行写真友会の皆さんが季節感のある写真を展示しています。取材時には、秋らしい写真が展示されていました。

住所：神奈川県藤沢市善行団地3-14-2

<https://www.s-hibari.or.jp/facilities/coffee-pot/cafe.html>



写真と手書きメニューが飾られた店内

## 地域の農家さんをサポートする 『農家レストランいぶき』

株式会社湘南グリーンサービス（富田御幸氏）が運営する『農家レストランいぶき』（富田氏の息子、里崇氏が運営）は、関東で初めて国家戦略特区の承認を得て、農地に建設したレストランです。

注目すべきなのは、農業という一次産業と、加工・調理という2次産業、それに販売という3次産業を組み合わせた6次産業なところ。メニューには、地元の新鮮食材と、お店で仕込んだ「ひしお」「甘酒」「塩麴」の発酵調味料をふんだんに使った、美味しくて体に良い料理が並びます。

また、お店で出る生ごみは土に還し、その土で野菜を育てています。この仕組みを商品化したコンポスター『環（たまき）』は、第23回湘南ビジネスコンテストでビジネス大賞を受賞しました。コンポストでできた堆肥は家庭菜園で使っても良いし、農作物と交換もできます。お客さまと農家を繋ぎ、直接販売の機会も創出しています。



コンポスター『環（たまき）』

住所：神奈川県藤沢市遠藤3889-1  
<https://ibuki-farm-restaurant.com/>



古民家を改築した農家レストランいぶき

## ゼロエミッションを目指す フレンチレストラン 『H×M Zero（アッシュエムゼロ）』

有限会社エスプリ・デッキ（相山洋明氏）が運営する、カジュアルフレンチのお店『H×M Zero（アッシュエムゼロ）』。こちらも地元の食材にこだわ



テラス席があるH×M Zero

り、お客様の98%が女性です。今夏、店名に『Zero』を追加しました。

目指しているのは、ゼロエミッション。野菜の捨ててしまう部分である皮や葉っぱ、出汁を取ったあとの野菜を料理に使い、『ゼロカレー』を開発しています。それでも残ってしまった野菜くずは、コンポストで土に戻しているそうです。

横浜市役所2階に出店した『ユニバーサルダイニングワン』は、フレンチをベースに、ヴィーガンやハラール（宗教的な制限）、アレルギーや嚥下障害など、多様な食習慣や食のニーズに応えられる店。全てのお客様に喜んで頂きたいという思いがあふれています。

住所：神奈川県平塚市夕陽ヶ丘3-5  
神奈川県藤沢市遠藤3889-1  
<https://b-h-m.com/>



ランチ営業片付け中のカウンタ



## 取材メンバーの紹介

アッシュ×エムZero相山氏と取材メンバー。皆さん、仕事にお話を聞かせていただき、ありがとうございました！

左から  
横浜北支部・広報委員 村上明香氏（村上電業株式会社）  
アッシュ×エムZero 相山洋明氏（有限会社エスプリ・デキップ）  
湘南支部長 菅野恒宏氏（サン興産株式会社）  
湘南支部 中野広美氏（株式会社イサミ）



〈取材・文・写真／有限会社明和企画 野垣博文〉

# 群れを嫌い、 「成り上がり」を目指す



スプレッド株式会社  
代表取締役 田利 純氏  
(横浜北支部・支部長)

●スプレッド株式会社  
横浜市都筑区中川中央 2-5-13  
TEL: 045-620-2628  
<https://www.toner246.com>

人なつこい笑顔からは想像できないが、人と群れるのが嫌いなのだという。熾烈を極めるリサイクルトナー業界で頭角を現し、今では取引企業は大小含め六四〇〇社を超えた。それが、田利純社長が率いるスプレッド株式会社である。今年度より、横浜北支部の支部長を務めている。

## 一人で見える景色に価値がある

一九六八年二月、秋田県秋田市で印刷会社に勤める父と自宅内で職をする母の元、二人兄弟の次男として生まれた。小学校一年生の冬には母が飲食店で働き始めたので、田利少年は力ギっ子になった。

「この頃から、人と同じになりたくないという意識が芽生えたように思います。『一人で見える景色こそ価値がある』と考えるようになりま

した。」

今も人と群れることが嫌いで、一人で映画館に行ったり新作映画を観たり、美術館や博物館を訪れたりすることが好きだという。

しかし、そんな田利少年も、四年生になると野球を始めた。やがて、チームの要であるキャッチャーになり、そして、キャプテンになる。その上、六年生になると児童会会長も務めている。我は強いが、リーダーシップもあったようである。

## 他人より長く在籍し、大学を卒業

市内の公立中学校に進学すると、そこは一年一クラスもある、東北随一のマンモス学校だった。当時は、校内暴力があちこちで頻発していた時期。田利氏が進学した中学も例外ではなかったという。ちよっとしたヤンチャもしたよう

やがて、市内の高校に進学するが、この頃の田利氏は勉強があまり好きではなかった。だから、アルバイトに精を出し、一六才の時にバイクを買ってツーリングを始めた。行き先は、男鹿半島や田沢湖。

それでも、進路を考える時期は否応なくやってくる。もっと勉強して、やりたいことを見つけた時にはそれをやるようにしておきたいと考えた。この時、初めて「成り上がりたい」と思ったという。「自分の力で築き上げたい」と強く思ったのです。」と、田利氏。上京することを決意した。

求人誌をめくって入社したのは、東京都杉並区にある音響機器の販売会社だった。

「車で営業をして回りました。すると、地理がわかるようになり、経済もわかるようになっていきました。」と、田利氏。この頃、中野区にあったビリーヤード経営会社が業界ナンバーワンのカラオケボックス企業になるのを目の当たりにしている。

そこで、成り上がりを目指し、満を持して大学に入学した。

## マイケル・ジャクソンと握手した！

その後、文京区にある出版社でアルバイトした後、港区のOA機器販売会社に転職した。パソコンが普及し始め、プリンターやリサイクルトナーの販売が広まり始めたころである。会社は波に乗り、フランチャイズによる多店舗展開をするようになっていた。

やがて、役職に就いた田利氏は、台湾や韓国、ラオスなどへ出張するようになる。そこで、偶然マイケル・ジャクソンと出会い握手してもらったのは、今も田利氏の自慢だ。



秋田で過ごした幼少時代



5才で始めたスキーは、今も現役

そして、三六才になると渋谷にあるシステム開発会社に移籍した。インターネット販売をしたいと考えたからである。

しかし、その会社はシステムをつくる会社で、ネット販売に進出することはなかった。そこで、二〇〇七年、インターネットビジネスの可能性を試したいと、独立起業することになる。田利氏が三九才のときである。

## リサイクルトナーをインターネット販売

二〇〇七年四月、「スプレッド株式会社」が開始した。当初はドコモ、au、ソフトバンクといった三大キャリアの公式求人サイトの代理店として出発した。しかし、売上が思うように伸びなかった。そこで、OA機器の取り扱いとリサイクルトナーの販売を開始した。これが、リサイクルトナーのインターネット販売サイト「トナー246」のスタートである。現在、リサイクルトナーを中心に、純正トナー、OA機器、純正インク、ノーブランドインクなどの販売を行っている。

社員は五名。受注を受けてから仕入れ先に発注し、在庫を抱えないドロップシッピングという手法で、取引先は六四〇〇社を超えるようになった。

## 今はまだ「成り上がり」の麓 死ぬまで仕事をしたい

神奈川県中小企業家同友会への入会は二〇一五年一月。翌年の四月には経営指針作成部会第四八部会を受講している。

「二〇〇〇社あれば、一〇〇〇様の会社があり、成功がありますから、学びはずっと続きます。まだまだ、『成り上がり』の麓でしかありません。死ぬまで仕事をしたいです。」

どうやら成り上がりを目指す人生は、まだ発展途上なのである。



**60年間性能維持**  
ランニングコストゼロ  
メンテナンスフリー



# 水道管に付けるだけ!

## 新特許で日本市場を独占!

「SDGs」に貢献!

マイナスイオン水が大活躍!

臭い無し、汚れ無し、トイレも清々しい、と評判!店内では、水、氷、お吸い物が美味しいと評判。シンクに水をためて何の食材でも水に浸ける。肉、魚、野菜も美味しく、卵は1週間から10日たっても黄身がこんもりしている。

もずくやめかぶも、もやしもバックごと浸け、ワインもビンごと浸けてから飲みます。お客様から「今までより一層美味しくなったね」と言われ、「この店はトイレから店内まで清々しい」と評判です。

神奈川県横浜市 旬肴旬菜 H 店様

病院・介護施設  
設置実績多数!

奇跡の活性水で  
100歳人生を!



株式会社HRD正規代理店  
**有限会社モナミック**  
代表取締役 菊地善一

**導入効果の事例**

飲用水 (全国18万世帯)  
配管の延命 (防汚・防錆・防臭)  
マンション／大型商業施設  
保育園 (手洗い／うがい水)  
ボイラー等のスケール改質

**愛用の感想**

**家庭用ラインナップ**

¥429,000円 ネオジム 20ヶ要工事  
¥297,000円 20Φ配管に挟む  
¥165,000円 ネオジム 4ヶ 20Φ

〒224-0053 横浜市都筑区池辺町4876

TEL 045-934-5711

URL <http://www.monamic.net>

MAIL [info@monamic.net](mailto:info@monamic.net)

詳しくは **エッチアールディ** **Q検索**

## Hi! Hi! Hi! 会員訪問

村上電業株式会社 村上明香さん (横浜北支部)

創業40年「村上電業株式会社」があるのは、横浜国際総合競技場の最寄駅、JR横浜線の小机駅から徒歩12分。高い耐久性と耐熱性を備えた合成樹脂や絶縁材料の加工販売を行う会社です。強みは、困っている事例に寄り添い、素材それぞれの特性を丁寧に説明し、材料選定のお手伝いのできる事。

次期代表取締役候補として在籍する村上明香さんは、横浜市港北区生まれ。大学を卒業後、図書館に勤務し、後継者として2015年入社。現在、初めて訪問される方にも、専門家の方にも、わかりやすいホームページづくりに力を入れています。

ところで、同友会入会のきっかけはSNS広告でした。早速オリエンテーションに参加し、2022年5月に入会しています。趣味は、ミュージカル鑑賞。帰りの道すがら、ご当地グルメを満喫するのが楽しみなのだそうです。

「これから会社づくりをしていく上で、日々学び、会社同士の繋がりを強化させて樹脂業界をより女性が活躍できる業界にしていきたい。」と、抱負を語ってくれました。

〈取材・文／(有)テラーマックス 外木宏明〉



## NEW FACE 新会員紹介

|   | 会社名              | 社内役職  | 会員名   | 所属支部  | 入会日         | 事業概要                                | 紹介者      |
|---|------------------|-------|-------|-------|-------------|-------------------------------------|----------|
| 1 | 小林工業(株)          | 取締役   | 小林 伸之 | 湘南    | 2022年11月2日  | 給水設備、給湯設備、排水設備                      | 小林 誠     |
| 2 | (株)さがみはら産業創造センター | 代表取締役 | 橋元 雅敏 | 相模原   | 2022年11月7日  | インキュベーションセンターの運営及び地域企業に対するコーディネート事業 | 南川 晃     |
| 3 | (株)MITOS         | 代表取締役 | 水戸 脩平 | 横浜みなと | 2022年11月8日  | 経営財務コンサルティング、経営者専門コーチング、カウンセリング等    | 白神敬太     |
| 4 | AZU不動産(株)        | 代表取締役 | 永岡 洋司 | 横浜みなと | 2022年11月11日 | 不動産売買仲介、不動産全般コンサルティング               | 事務局 (HP) |
| 5 | (株)ミナミ工機         | 代表取締役 | 南 篤史  | 相模原   | 2022年11月11日 | 機械工具販売                              | 横江利夫     |
| 6 | 相模カラーフォーム工業(株)   | 代表取締役 | 甲斐 大輔 | 相模原   | 2022年11月11日 | 工業用化成製品加工販売                         | 横江利夫     |
| 7 | (株)シグマ工業         | 代表取締役 | 沼澤 剛志 | 相模原   | 2022年11月11日 | 製造業                                 | 田中裕二     |
| 8 | (株)グランクール        | 代表取締役 | 鎌倉 拓史 | 相模原   | 2022年11月18日 | 飲食業                                 | 熊澤 斉     |
| 9 | (有)金子石油店         | 店長    | 西村 俊二 | 相模原   | 2022年11月29日 | ガソリンスタンドなど                          | 荒井昭貴     |

2022年11月30日現在会員数：841名 (全国会員数：46,662名)

## 会員Information～会員皆様からの情報をお待ちしております～

### 事業所名変更

ステップアップ税理士事務所 代表税理士 小川 正人氏 (県央支部)  
新：税理士法人東京さくら会計事務所 厚木事務所  
旧：ステップアップ税理士事務所

## 編集後記

年も改まり、この時期ならではの澄んだ空気とすがすがしい日光が私達を迎え入れてくださる感覚を覚えます。今年度も残り少なくなっていますが、同友会運動を盛り上げるために、本年もよろしくお願い致します。

神奈川県中小企業家同友会 事務局 南谷



## 父の志を引き継ぎ、 外装専門店が飲食事業にチャレンジ!

### 外装専門店が、飲食事業部をスタート!

屋根リフォームなど、木造住宅の建築板金業である有限会社湘南理想商事(代表取締役 中澤 秀樹氏)が、2020年3月31日に飲食事業部を立ち上げたのは、お父様が共同経営していた居酒屋を引き継ぐためだった。

戸塚区原宿交差点のそば、「海鮮居酒屋 北の漁場」は、30年前からお父様がパートナーと共に経営していた居酒屋だった。しかし、その後、お父様は退職し、別の店舗を開店。そして、パートナーも高齢になり、2020年、その居酒屋を飲食事業部として新設し、引き継ぐことになったのである。

リニューアルオープンするとすぐに、新型コロナウイルスが流行。翌4月には緊急事態宣言が発令された。開店直後でありながら、居酒屋として大変厳しい状況に追い込まれてしまったのである。

夜の飲食が厳しいなら、昼間にお弁当を出そう!しかし、それもなかなかうまくいかなかった。そのような時に、同友会で同じ所属支部の株式会社オマージュがクラウドファンディングで全国展開を知った。West53rd & 6th Ave.NYから始まったニューヨークの屋台メシ「チキンオーバーライス」である。タンドリーチキンをヨーグルトに漬け込み、特製スパイスをまぶして香ばしくジューシーに焼き上げ、クリーミーなオリジナルソースで仕上げた、ニューヨークで人気の屋台メシである。

そこで、思い切ってフランチャイズ契約を結ぶことにした。フランチャイズの良いところは、ノウハウから仕入れ、作り方など、全てがシステム化されていることだ。

2022年8月には、「ニューヨークマーケット チキンオーバーライス横浜戸塚店」としてデリバリーを開始した。他にも、寿司職人の板前さんの特性を生かし、特選寿司メニューや海鮮系のメニューをデリバリーメニューに加えた。

北の漁場の店内は和テイストで、カウンター、テーブル席で20名程が入れる広さ。店内正面には、日本酒

やワインが並ぶガラス張りの大きな冷蔵セラーが配置されている。また、店内の各所に貼られた、美大卒の娘さんが描いたイラストPOPが、訪れる客を和ませている。



存在感のある大型冷蔵セラーには色々なお酒が並び、かわいらしい手書きPOPで料理が紹介されている店内。

### お弁当専門店の開店

さらに、2022年9月、お弁当を専門としたZERO kitchen(ゼロキッチン)をオープンした。こちらは、退職したお父様が泉区で経営していた居酒屋をリニューアルした店舗である。

ここでも、「ニューヨークマーケット チキンオーバーライス横浜泉店」としてデリバリーを開始。しかも、こちらの店舗では、通常のお弁当に加え、チキンオーバーライスの店頭販売もしている。

また、デリバリーの他にも、各種イベントに出店してお弁当販売を行っている。

### 社員同士の熱意から新商品開発!

ところで、この2店舗のフランチャイズ導入の際、飲食事業部の社員が株式会社オマージュへ研修に行った。そして、逆に株式会社オマージュの社員が技術指導に店に来てくれた。すると、海鮮系を使ったもっと面白い商品ができるかも?と社員同士で話が膨らんだと言う。そして開発されたのが、トルティーヤの上

に肉や豆などの具材を乗せて巻くメキシコ料理定番のプリトーをベースにした料理である。具材にお寿司で使う切り身を使い、「スシリトー」と名付けた。

他にも、魚の切り身を調味料で和えたハワイの海鮮丼「ボキボウル」もメニューに加えた。

これら新商品のブランド名は「ザ・フィッシュマーケット」と名付けられ、現在は出前サイトおよび店頭でも販売されている。

### 今後は、海外展開も視野に!?

飲食事業部は、フランチャイズのデリバリー販売と共に、海鮮居酒屋らしくフィッシュマーケットを中心にしたリアル店舗での集客を狙っている。

先ずは駅近に新店舗を出すことが目標だ。そして、数年後には和食人気を後盾に、ニュージーランドへの海外進出も模索中である。目下、現地調査を兼ねて、社員旅行をニュージーランドにすることを検討中なのだと、夢を語ってくれた。



飲食事業部の未来を笑顔で語る中澤氏。

〈取材・文:株式会社ソリッドプラス 鈴木 大 / デザイン・レイアウト:(有)デザインスペースマジック 佐藤 慎治〉

彩時季  
1月

株式会社 広和産業  
取住 悦子  
(もずみえつこ)  
(相模原支部)

夏の土用は有名ですが、春夏秋冬それぞれに土用の期間があるのはご存じですか。

2023年の冬土用は1月17日~2月3日です。

冬土用には末の日に「ひ」のつく食べ物や赤い食べ物を取るのがいいそうです。また夏に限らず土用の丑の日には鰻を食すのがよく、鰻は本来冬が旬なので、この冬は鰻を食べてはいかがでしょうか。

土用はもともと疲れやすい季節の変わり目にあたり、身体を労わろうという先人の知恵には感心します。



#### 【広報委員】

〔横浜中央支部〕 中林正幸、網野雅広 | 〔横浜みなと支部〕 野垣博文、 | 〔横浜北支部〕 角田孝志、 | 〔川崎支部〕 | 〔相模原支部〕 | 〔県央支部〕 | 〔湘南支部〕 | 〔県南支部〕 | 〔小田原支部〕 | 〔たま田園支部〕 佐藤慎治、  
松村千代、堤 由里恵、今井鉄平 | 川崎寛智郎、木村亮太 | 磯崎公平、村上明香 | 外木宏明 | 野崎綾二 | 岡部達彦、天野哲也 | 鈴木 大 | 荒岩理津子 | 小山暢宏 | 鈴崎治男、佐々木良司

表紙/photo: 中林正幸 <(有) マス・クリエイターズ> / design: 佐藤慎治 <(有) デザインスペースマジック>

神奈川県中小企業家同友会 | 2023年1月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者: 中林正幸 発行: 神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80  
同友かながわ第443号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷: ㈱神奈川機関紙印刷所